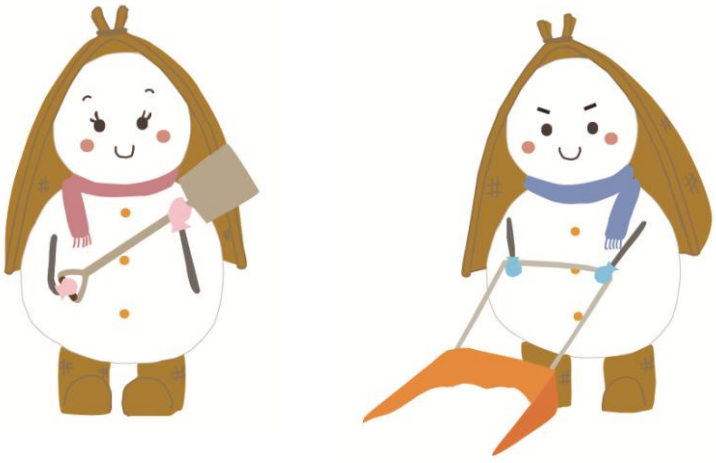
平成 28 年度総会　議案書



平成 28 年 6 月 1 日

やまがたゆきみらい推進機構

第１号議案

平成 27 年度事業報告 ~~(案)~~ について

期日	事業名	備考
４月 23 日	第１回運営幹事会 ・平成 27 年度総会議案について	
５月 27 日	平成 27 年度総会・記念講演会（やまがたゆきみらいシンポジウム） 講演：「山形県における近年の雪氷災害と対策の課題」 国立研究開発法人防災科学技術研究所雪氷防災研究センター 雪氷環境実験室長　博士(理学)　小杉 健二 氏	
６月～１月	第８回こどもゆきみらいコンセプション作品募集 （審査会：3 月 10 日）	応募 24 作品
７月～８月	やまがたゆきみらい推進機構調査・研究支援募集 （審査会：10 月 9 日）	応募 2 件
７月 30 日	雪活用農業生産技術研修会／飯豊町中部地区公民館**〔利雪部会〕** 事例紹介：利雪部会(山形県農業総合研究センター) 鈴木 勝治 氏	開催支援 参加者 43 名
８月７日	真夏の親子雪体験バスツアー**〔利雪部会〕** ＪＡ新庄市ゆきむろ倉庫・雪の里情報館・雪氷防災研究センター	参加者 40 名
10 月６日	第１回利雪部会 ・平成 27 年度上半期の活動状況について ・平成 27 年度下半期の事業活動について	
10 月８日	第１回克雪部会 ・平成 27 年度上半期の活動状況について ・平成 27 年度下半期の事業活動について	
10 月９日	第１回ボランティア部会 ・ボランティア部会運営幹事の承認について ・平成 27 年度ボランティア部会事業計画について	
10 月９日	やまがたゆきみらい推進機構調査・研究支援審査会 ・「雪処理に関わる用具・道具の摩擦係数の測定」東山 禎夫 氏	採択 1 件
９月～３月	雪氷熱利用県産品調査**〔利雪部会〕**	
９月１日～ 15 日	雪対策に関する実態調査（アンケート調査）／尾花沢市内 **〔事務局〕**	123 世帯
９月 16 日	雪氷研究大会研究発表／信州大学（長野県松本市） テーマ「山形県における 2011～2014 年度の屋根雪に関する受傷事故実態」　東山 禎夫 氏、名和 正倫 氏	
10 月 17 日～ 18 日	消融雪設備技術展示会／山形県総合運動公園・県農林水産祭内 **〔克雪部会〕**	７社出展 来場者約 465 名
11 月 13 日	袖崎雪むろ研究会 20 周年記念式典／クアハウス碁点**〔利雪部会〕**	開催支援 参加者 120 名
11 月 28 日	やまがたゆきみらい雪サロン in 置賜／長井市中央地区公民館 「除雪ボランティア活動の拡大に向けて」**〔ボランティア部会〕**	参加者 36 名
11 月～３月	雪かき指導者「雪かきマスター」募集**〔ボランティア部会〕**	新規 21 名 （H27 末:74 名）
12 月～１月	やまがたゆきみらい大賞募集（審査会 3 月 10 日）	推薦 3 団体
12 月～３月	除雪ボランティア活動実施予定調査・活動ＰＲ **〔ボランティア部会〕**	
12 月 20 日	おらほの宝シンポジウム／尾花沢市文化体育施設 パネルディスカッションコメンテーター　二藤部 久三 氏	開催支援

1月22日～ 2月7日	雪害事故防止週間（安全な雪下ろし・除排雪作業の集中的な啓発）	
1月24日	自治会と行政による協働一斉除排雪（村山市河島山地区） **〔克雪部会〕**	少雪のため中止 会議開催2回
1月27日	雪かき塾（尾花沢中学校）**〔ボランティア部会〕**	降雨のため中止
1月29日	安全な雪下ろし作業等の啓発／山形雪フェスティバル会場 **〔事務局〕**	
1月30日	雪かき体験交流会・共助による地域除雪開催支援 （宮城県岩沼市・尾花沢市寺内地区）**〔ボランティア部会〕**	参加者124名
1月30日	雪かき塾（楯岡高等学校）**〔ボランティア部会〕**	参加者27名
1月31日	自治会と行政による協働一斉除排雪（村山市袖崎地区） **〔克雪部会〕**	少雪のため中止 会議開催2回
1月～2月	雪下ろし講習会の開催（開催支援を含む） 上山市・大江町・尾花沢市・新庄市・最上町・舟形町・戸沢村・南陽市・川西町・庄内町 **〔克雪部会・ボランティア部会〕**	開催回数12回
2月6日	雪かき体験交流会・共助による地域除雪開催支援 （宮城県岩沼市・尾花沢市名木沢地区）**〔ボランティア部会〕**	参加者112名
2月6日	雪かき塾（村山産業高等学校）**〔ボランティア部会〕**	参加者21名
2月6日～ 7日	雪かき体験交流会開催支援（宮城県福住町・尾花沢市鶴子地区） **〔ボランティア部会〕**	参加者39名
2月6日～ 7日	雪かき体験交流会開催支援（宮城県涌谷町・大石田町） **〔ボランティア部会〕**	参加者20名
2月16日	雪対策に関する実態調査（実地調査）／尾花沢市内 **〔事務局〕**	2地区
2月20日	雪かき体験交流会開催支援（在日外国人(ｲﾝﾄﾞ)・大石田町） **〔ボランティア部会〕**	参加者20名
2月22日	第８回こどもゆきみらいコンセプション一次審査	一次審査 通過6作品
3月10日	第２回運営幹事会 ・平成27年度やまがたゆきみらい大賞選定 ・第８回こどもゆきみらいコンセプション最終審査 ・やまがたゆきみらい推進機構の運営見直しについて	 大賞3団体 大賞2作品 入賞4作品
3月10日	第２回専門部会（克雪部会・ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ部会・利雪部会合同開催） ・平成27年度各部会事業報告について ・平成28年度事業計画(素案)について	
通　　年	・「宅地内雪処理ガイド」に関する情報収集及び作成 ・ホームページによる情報発信	

第２号議案

平成27年度収支決算 ~~(案)~~ について

１．収入の部

（単位：円）

科　目	予算額	決算額	差引増減	摘　　要
入　　会　　金	10,000	2,000	△ 8,000	個人２名×@1,000円
広　　告　　料	80,000	93,333	13,333	９企業（※）よりホームページにバナー広告掲載
雑　　収　　入	134	99	△ 35	貯金利子
繰　　越　　金	448,166	448,166	0	
合　　計	538,300	543,598	5,298	

※㈱サン・エコ、㈱カゲサワ、㈱大仁、日本地下水開発㈱、㈱成和技術、フジヒロ㈱、㈱アジアスター、㈱さとう電熱、㈱ScutSystem（敬称略）

２．支出の部

（単位：円）

科　目	予算額	決算額	差引増減	摘　　要
通信事務費	5,000	0	△ 5,000	
総会・運営幹事会経費	20,000	3,782	△ 16,218	運営幹事会茶代
専門部会活動経費	60,000	46,097	△ 13,903	真夏の雪体験バスツアー、消融雪設備技術展示会、雪サロン
表彰関係経費	20,000	5,648	△ 14,352	やまがたゆきみらい大賞、こどもゆきみらいコンセプション
ホームページ経費	4,000	3,816	△ 184	FC2サーバー使用料
調査研究費	200,000	12,202	△ 187,798	調査・研究支援金
予　　備　　費	229,300	0	△ 229,300	
合　　計	538,300	71,545	△ 466,755	

３．差引残額

収　入　額　計　　543,598　円
支　出　額　計　　71,545　円
差　引　残　額　　472,053　円（次年度に繰り越し）

会 計 監 査 報 告 書

やまがたゆきみらい推進機構の平成２７年度収支決算について、関係書類・証拠書類を監査いたしましたところ、会計内容は決算書のとおり正確かつ適正に執行されておりましたので、報告します。

平成28年4月18日

監　事　　二藤剛志

平成28年4月15日

監　事　　鈴木浩

第3号議案

やまがたゆきみらい推進機構　役員の選出~~(案)~~について

役員の交替について

やまがたゆきみらい推進機構会則第5の2により、「役員の任期は2年以内」とされているが、役職の変更や所属団体の組織改編に伴い役員辞退の申し出があった。

役員は、当会会則第5の1により「総会の議決をもって選出する」ことから、今総会にて役員の交替を行うものである。

◎現行役員

役職名	氏　名	職　名（役員就任当時）
運営幹事	池　田　隆　紀	東北産業株式会社工場長（兼）営業部長
運営幹事	石　川　智　子	尾花沢市社会福祉協議会主事
会計幹事	斉　藤　勤　也	山形大学工学部事務部会計課副課長
監　　事	仁　藤　剛　志	村山市政策推進課長
監　　事	鈴　木　　浩	尾花沢市定住推進課長
事務局長	五十嵐　和　昌	山形県村山総合支庁地域振興監

◎新役員（案）

役職名	氏　名	職　名
運営幹事	沼　澤　一　夫	尾花沢市社会福祉協議会事務局長
会計幹事	庄　司　三　輝	山形大学米沢キャンパス事務部研究支援課副課長
監　　事	宮　古　　浩	村山市政策推進課主幹
監　　事	安　井　正　義	尾花沢市定住推進課長
事務局長	岩　田　　徹	山形県村山総合支庁北村山地域振興局長

第４号議案

平成 28 年度事業計画 ~~(案)~~ について

１．基本方針

降雪がもたらす県民生活への影響を軽減することを目的として、克雪住宅や消融雪設備の普及、除雪ボランティア活動の拡大、雪かき担い手の育成、雪氷熱エネルギーの利用促進、雪氷熱利用県産品のＰＲなどの活動を展開していく。

２．ゆきみらい推進機構事業の概要

（１）消融雪設備の普及

県民に向けた消融雪設備の技術披露及び意見交換の場を設け、消融雪設備の普及及び事業者における開発推進を図る。

（２）除雪ボランティア活動の拡大に向けた取組み

県内市町村の除雪ボランティア活動状況を取りまとめるとともに情報共有を行い、除雪ボランティア活動の推進及び普及拡大を図る。

（３）除雪や雪下ろし等に関する指導者認定制度の運営

除雪ボランティア活動や地域共助での除排雪作業を行う際のリーダー的役割を担う人材を確保・育成や中高校生等の担い手を育成するため、また安全なボランティア活動の普及拡大のため、雪かき指導者認定制度の運営を行う。

（４）雪氷熱エネルギーの利用推進

県内の雪氷熱エネルギー利用施設を紹介した「雪氷県エネルギー活用事例集（平成 26 年 12 月発行)」に、新たに「雪氷熱エネルギーを利用した県産品」の情報を盛り込むなど、雪氷熱エネルギー利用のメリットを併せてＰＲし、より身近なエネルギーとしての利用を推進する。

（５）次代の担い手の雪に対する興味・関心の掘り起こし

雪国の次の担い手となる小学生を対象に、雪むろや施設や雪にまつわる生活・歴史に関する資料館、雪を科学する研究機関を見学する機会を提供し、雪に対する興味や関心の掘り起こしを図る。

３．ゆきみらい推進機構事業実施計画

時期	事業名	備考
６月	○ 運営幹事会 ○ 平成 28 年度総会・記念講演会	
８月	○ 真夏の親子雪体験バスツアー	利雪部会
１０月	○ 消融雪設備技術展示会	克雪部会
１２月～ ３月	○ 県内除雪ボランティア活動状況取りまとめ及び情報共有など ○ 雪かき指導者「雪かきマスター」の募集 （雪かき指導者認定制度の運営）	ボランティア部会 ボランティア部会
３月	○ 運営幹事会	
通　年	○ 雪氷熱利用県産商品のＰＲに向けた取組み （雪氷熱エネルギー活用事例集の改訂） ○ 専門部会の開催（随時） ○ ホームページ等による情報発信	利雪部会 各部会共通 各部会共通

４．村山総合支庁北村山地域振興局が実施する事業との連携

	事業名
１２月～ ３月	○ 安全な雪下ろし作業等の普及啓発活動 ○ 自治会と行政による協働一斉除排雪作業の実施 ○ 雪処理担い手育成等の実践研修会 ○ 雪かき体験交流会、共助による地域除雪等への支援
通　年	○ 自治会と行政による協働一斉除排雪の拡大に向けた取組み ○ 除雪ボランティア活動の普及に向けた取組み ○ 雪氷熱エネルギー利用促進へ向けた取組み ○ 雪を活用した地域おこし活動への支援 ○ 雪に関する実態調査・モデルの構築・普及 ○ 雪に関するイベント等のＰＲ

第５号議案

平成28年度収支予算 ~~(案)~~ について

１．収入の部

（単位：円）

科　　目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減	摘　　要
入　会　金	4,000	10,000	△ 6,000	新規会員（個人、法人各１）
広　告　料	90,000	80,000	10,000	ホームページバナー広告料（９社）
雑　収　入	47	134	△ 87	貯金利子等
繰　越　金	472,053	448,166	23,887	
合　　計	566,100	538,300	27,800	

２．支出の部

（単位：円）

科　　目	本年度予算額	前年度予算額	差引増減	摘　　要
通信事務費	5,000	5,000	0	郵送料等
総会・運営幹事会費	20,000	20,000	0	総会、運営幹事会経費
専門部会活動費	300,000	60,000	240,000	真夏の親子雪体験ﾊﾞｽﾂｱｰ、消融雪設備技術展示会、雪氷熱事例集改訂等
表彰関係経費	6,000	20,000	△ 14,000	平成27年度やまがたゆきみらい大賞表彰経費
ホームページ経費	4,000	4,000	0	ホームページ運営経費
調査研究費	50,000	200,000	△ 150,000	
予　備　費	181,100	229,300	△ 48,200	
合　　計	566,100	538,300	27,800	